

サークルKサンクス 2013年11月度月次営業報告

【売上】

		当月	累計
既存店	日販(千円)	442	464
	前年比(%)	97.8	96.8
	客数(人)	750	779
	前年比(%)	98.2	96.6
	客単価(円)	589	595
	前年比(%)	99.6	100.2
全店	売上高前年比(%)	103.7	101.9
	日販(千円)	436	458
	前年比(%)	97.6	96.7

※【売上】: エリア会社を除く単体ベース

【店舗数】

		当月	累計
本体	開店	31	312
	閉店	19	164
	月末	5,528	
エリアFC	開店	4	29
	閉店	3	145
	月末	746	
グループ合計	開店	35	341
	閉店	22	309
	月末	6,274	

【概況】

ファーストフードでは、サンドイッチが『淹れたてコーヒー』とのセット割引セールの影響もあり伸長し、調理パン全体でも前年を上回りました。また、『淹れたてコーヒー』が引き続き大幅伸長したほか、揚げたて惣菜『ごちそうデリカ』などの好調により、カウンターフーズも前年を上回って推移しました。さらに、調理麺がオリジナルパスタ『ルベッタ』の好調により前年を上回ったほか、惣菜も好調に推移しました。

デイリーフーズでは、オリジナルデザート『シェリエドルチェ』において、「窯出しとろけるチーズケーキ」(150円・税込)の発売にあわせて「シェリエドルチェフェア」を3週間にわたり開催しました。同フェアではテレビCMの放映に加え、スティックケーキシリーズや『淹れたてコーヒー』とのセット割引セールを実施した結果、『シェリエドルチェ』は当月も前年を大きく上回りました。また、客層拡大を目的とした店舗のミニスーパー化に向け、品揃えの拡大に取り組んでいる青果・日配品も好調に推移しました。

これらの結果、中食商品は全体でも前年を上回って推移しました。

たばこ売上は引き続き前年を下回り、既存店前年比は1.5%程度の押し下げ影響を受けました。

サービスは、ギフトカードが引き続き伸長した結果、前年を上回りました。

※ 本資料の売上状況は速報数値のため、監査法人の監査は受けておりません。